

みて、かんじて、  
そして かんがえよう

- 主催：(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
- 共催：大分合同新聞社、TOSテレビ大分
- 後援：大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術振興協会、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、日本経済新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、NOAS FM、ナショナル ジオグラフィック日本版、大分経済新聞
- 企画協力：クレヴィス、養老研究所、写真編集研究所
- 特別協力：大分昆虫同好会、株式会社ミマキエンジニアリング、フマキラー株式会社、株式会社メディア・インテグレーション、芝浦工業大学
- 制作協力：安田寿之(楽曲制作・音響デザイン)、株式会社ランハンシャ(映像プロジェクション)、足立真穂(編集)、清水 健(撮影)、ファブラボ大分(保守)
- 展示構成・演出・アートディレクション：宮坂 淳

観 一般 1,200円(1,000円)  
覧 大学・高校生 1,000円(800円)  
料 中学生以下 無料

※( )内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金

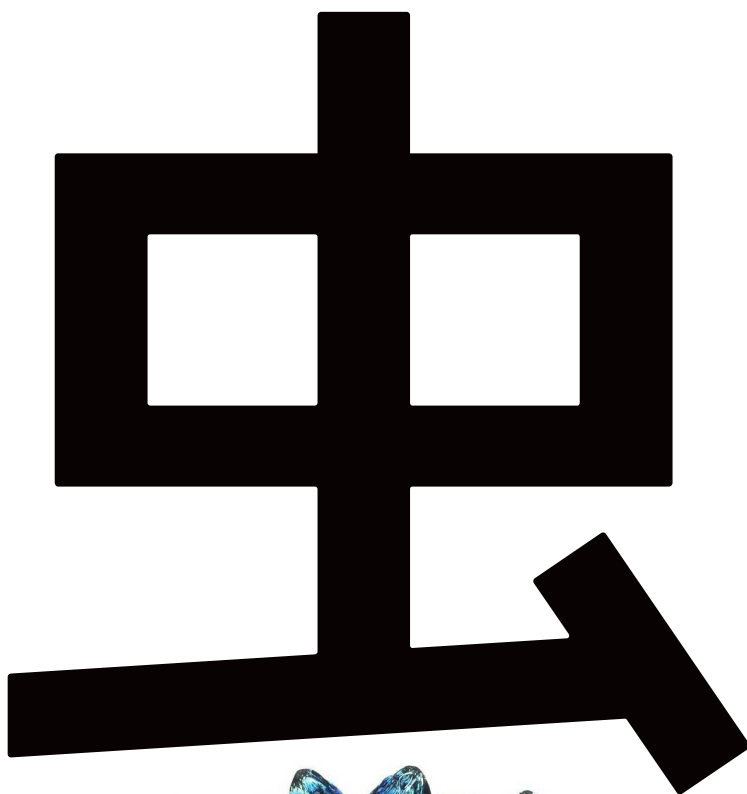
会 大分県立美術館1階  
場 展示室A

2024/7/13(土)

→8/25(日) 10:00→19:00

(入場は閉館の30分前まで)※金・土曜日は20時まで閉館

OPAM  
Oita Prefectural Art Museum



小  
檜  
山  
賢  
二



養  
老  
孟  
司  
と

YORO & KOHIYAMA "MUSHI-TEN"



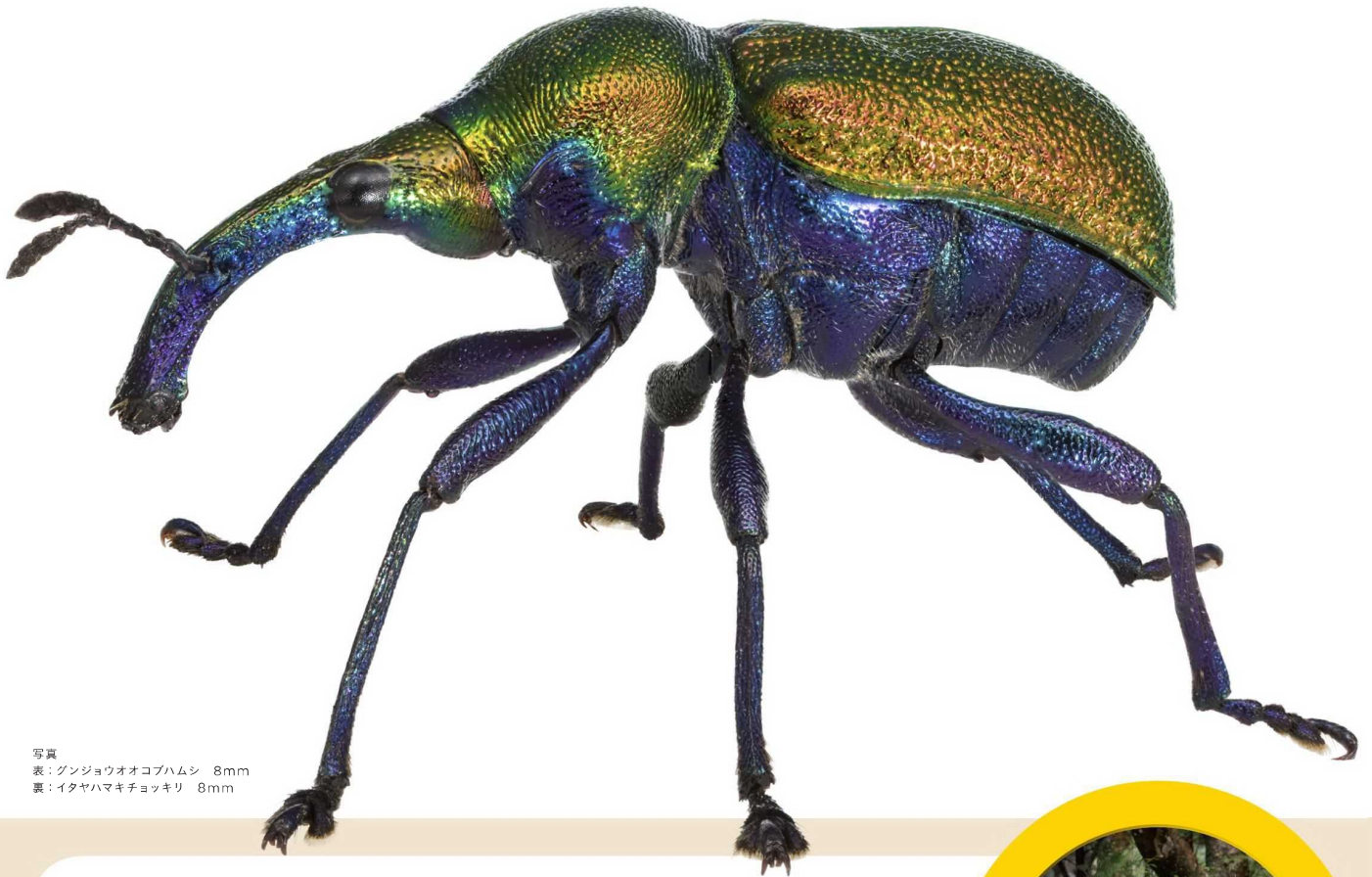


写真  
表：グンジョウオオコブハムシ 8mm  
裏：イタヤハマキチョッキリ 8mm

解剖学者で無類の昆虫愛好家、昆虫学者としても知られる養老孟司。  
対象物のすべてにピントがあう深度合成技法を駆使し、  
昆虫写真の新たな可能性を切り拓いた小檜山賢二。  
二人は七十年以上楽しく虫を観察してきました。  
本展は、養老先生の言葉と小檜山先生の写真を通して、  
驚きと不思議に満ちた「虫」の世界をご紹介します。  
展示室では、研究室での養老さんの様子やカブトムシやゾウムシ、  
トビケラの巣などの微細な構造をデジタル技術で拡大し、  
見たこともない造形を鑑賞していただけます。標本とあわせてお楽しみください。



大分の昆虫コーナーにも注目！大分にはどんな虫がいるかな？

虫  
関連  
イベント  
展

受付開始  
6/20

- ① 小檜山賢二先生 講演会「デジタルで虫と遊ぶ」 日時：2024年7月13日(土)14:00→15:30  
講師：小檜山賢二氏 会場：大分県立美術館 2階 研修室 定員：80名 (要事前申込、要展覧会観覧券)
- ② 養老孟司先生×小檜山賢二先生 対談「虫と遊ぼう」 日時：2024年7月20日(土)14:00→15:30  
講師：養老孟司氏、小檜山賢二氏 会場：大分県立美術館 3階 展示室B 定員：150名 (要事前申込、要展覧会観覧券)
- ③ 講演会「大分の昆虫と自然」 日時：2024年8月3日(土)14:00→15:30  
講師：三宅 武 氏(大分昆虫同好会名誉会員) 会場：大分県立美術館 2階 研修室 定員：80名 (要事前申込、要展覧会観覧券)

各イベントのお申込開始は6月20日(木)10:00～ 当館ホームページの申込みフォームから受け付けます。(先着順、定員に達し次第締切)

【チケット情報】※大分県芸術文化友の会びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者1名は無料※学生の方は入場の際、学生証を提示 ※本展会期中に限り、本展の半券提示でコレクション展を1回無料でご覧いただけます。

【チケット(前売券・当日券)販売場所】大分県立美術館、Iichiko総合文化センター 1F インフォメーション、大分合同新聞社本社・プレスセンター、トキハ会館 3F プレイガイド、エトウ南海堂、NPO法人大分県芸術、大分県職員消費生活協同組合、チケットぴあ(セブンイレブン各店)(Pコード:994-534)ローソンチケット(ローソン各店)(Lコード:81543)



大分県企業局

10th Anniversary  
10th Anniversary

2025年4月に10周年を迎えます



〒870-0036 大分市寿町2番1号  
TEL:097-533-4500  
FAX:097-533-4567  
JR大分駅府内中央口(北口)から  
徒歩15分 / 大分ICから車で10分  
<https://www.opam.jp>

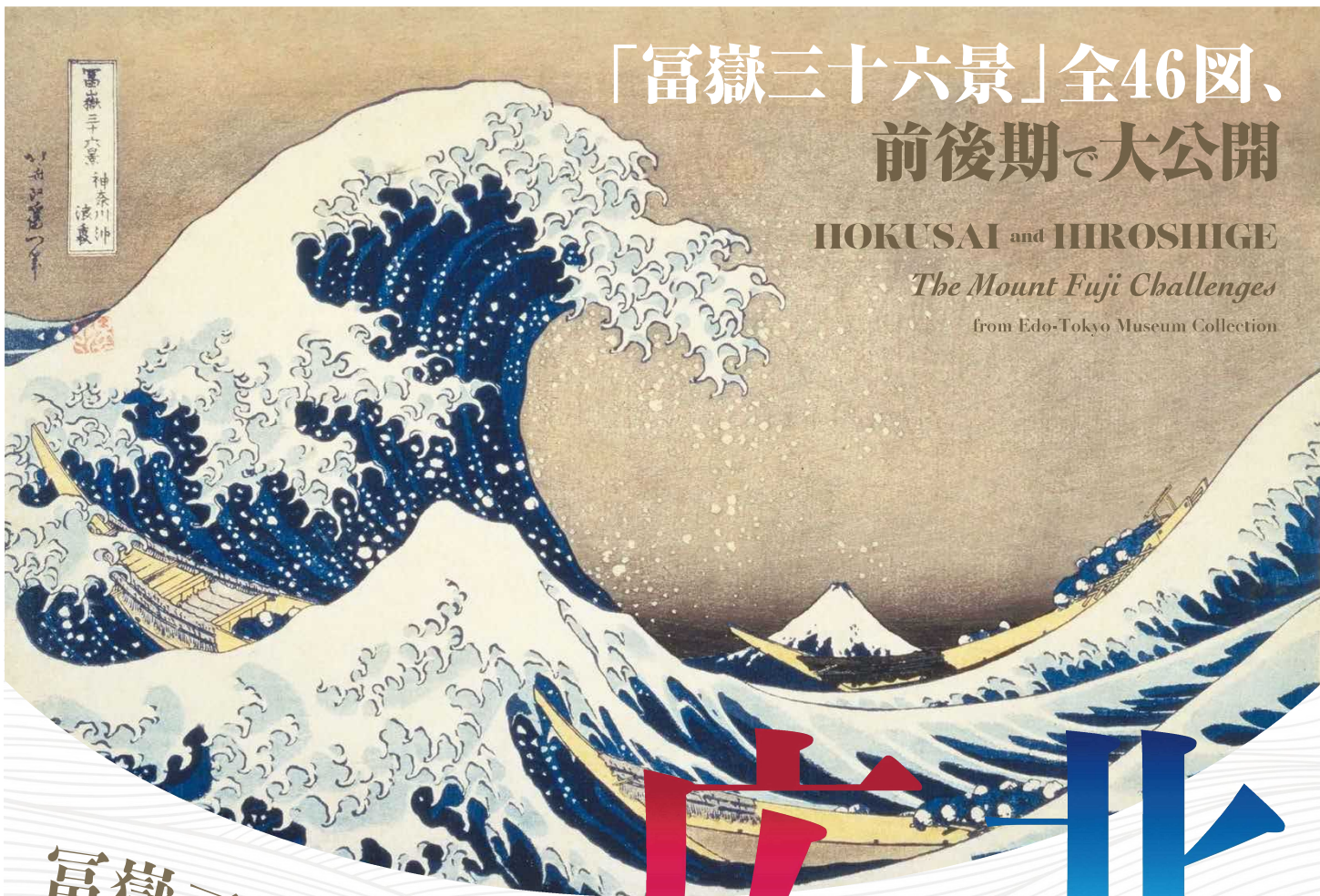
←イベント申込はこちら

「富嶽三十六景」全46図、  
前後期で大公開

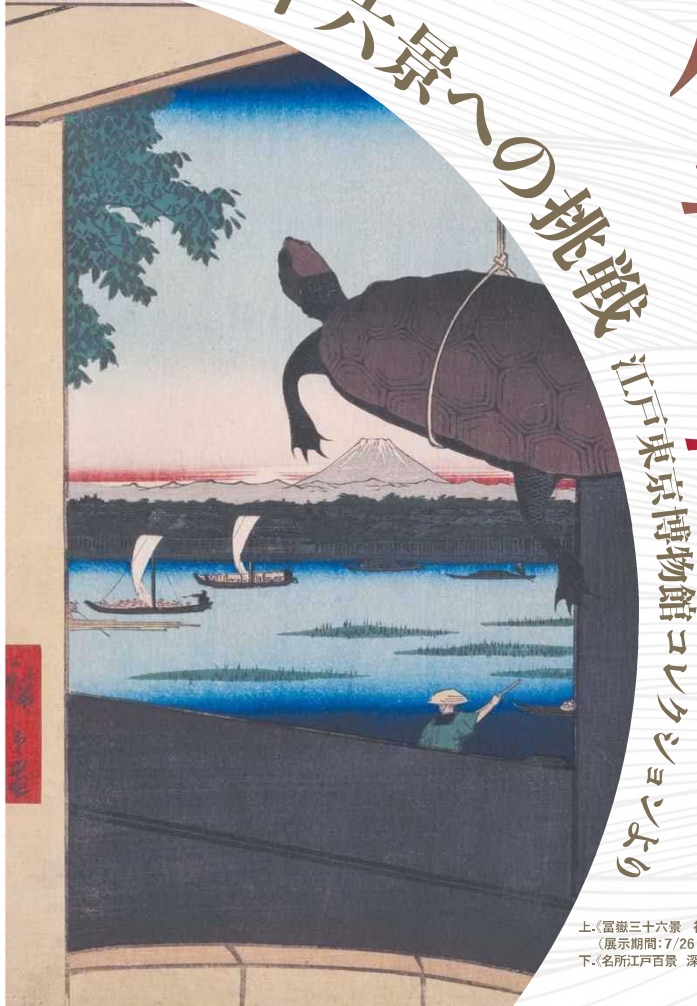
HOKUSAI and HIROSHIGE

*The Mount Fuji Challenges*

from Edo-Tokyo Museum Collection



富嶽三十六景への挑戦



江戸東京博物館コレクションより

# 広重と北斎

2024.7.26<sup>FRI</sup> - 9.8<sup>SUN</sup>

\*8/19(月)は展示替えのため休展

10:00-19:00 \*金・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

主催：公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、  
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、朝日新聞社

共催：大分合同新聞社、OBS大分放送

後援：大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術、  
西日本新聞社、毎日新聞社、  
J:COM大分ケーブルテレコム、  
エフエム大分、大分経済新聞

上：(富嶽三十六景 神奈川沖浪裏) (部分)葛飾北斎 天保2年~4年(1831~33)頃  
(展示期間：7/26(金)~8/12(月・振休))  
下：(名所江戸百景 深川万年橋) (部分)歌川広重 安政4年(1857) (展示期間：8/20(火)~9/8(日))

OPAM  
Oita Prefectural Art Museum

# 富嶽三十六景への挑戦

江戸東京博物館コレクションより



《東海道五拾三次之内 庄野 白雨》歌川広重 天保5~7年(1834~36)頃  
(展示期間:8/20(火)~9/8(日))



《名所江戸百景 市中茶屋七夕祭 歌川広重 安政4年(1857)  
(展示期間:7/26(金)~8/18(日))



《富嶽三十六景 凱風快晴》葛飾北斎 天保2年~4年(1831~33)頃(展示期間:8/13(火)~9/2(月))



《富嶽三十六景 深川万年橋下》葛飾北斎 天保2年~4年(1831~33)頃  
(展示期間:7/26(金)~8/18(日))



《富嶽三十六景 尾州不二見原》葛飾北斎 天保2年~4年(1831~33)頃  
(展示期間:8/20(火)~9/8(日))

# 北斎と広重

HOKUSAI and HIROSHIGE  
The Mount Fuji Challenges  
from Edo-Tokyo Museum Collection



出典:国立印刷局ホームページ  
([https://www.npb.go.jp/ja/n\\_banknote/index.html](https://www.npb.go.jp/ja/n_banknote/index.html))

本展では、風景版画で双璧をなす葛飾北斎(1760~1849)と歌川広重(1797~1858)、二人それぞれの風景画への「挑戦」に焦点を当て、名作「富嶽三十六景」、「東海道五拾三次之内」などの代表作を中心に紹介します。「富嶽三十六景」は前後期で全46図大公開!(会期中、大規模な展示替えを行います)今回東京都江戸東京博物館の貴重な浮世絵コレクションを、九州では大分でのみご覧いただけます。ぜひお見逃しなく!



煙草入れ・袂落とし  
(歌川広重遺品)

観覧料 一般 1,400(1,200)円、  
大学・高校生 1,000(800)円

※中学生以下無料  
※( )内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金  
※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金  
※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者1名は無料  
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

[チケット(前売券・当日券)販売場所]  
大分県立美術館、iichiko総合文化センター1Fインフォメーション、トキハ会館 3F プレイガイド、エトウ南海堂、NPO法人大分県芸術振、大分県職員消費生活協同組合、チケットぴあ(セブンイレブン各店)(Pコード:686-749)、ローソンチケット(ローソン各店)(Lコード83166)



## 関連イベント

講演会I 「北斎と広重 富嶽三十六景への挑戦」  
講師:小山周子(東京都江戸東京博物館学芸員)  
日時:2024年8月17日(土)13:30~15:00  
場所:2F研修室  
定員:80名(要展覧会観覧券・要事前申込)

講演会II 田沢館長の日本美術 「へーそうなんだ講座」⑤ 一北斎・広重 その生涯と挑戦  
講師:田沢裕賀(大分県立美術館館長)  
日時:2024年8月24日(土)14:00~15:30  
場所:2F研修室  
定員:80名(要展覧会観覧券・要事前申込)

スライド・トーク 「ここが面白い!浮世絵の楽しみ」  
講師:宗像晋作(大分県芸術文化振興課主任学芸員)、柴崎香那(当館学芸員)  
日時:2024年8月31日(土)13:30~15:00  
場所:2F研修室  
定員:80名(要展覧会観覧券・要事前申込)

ギャラリー・トーク  
日時:2024年8月4日(日)、10日(土)、9月7日(土)  
いずれも各日14:00~15:00  
案内:担当学芸員  
場所:3階 コレクション展示室  
申込:不要(要展覧会観覧券)

同時開催

養老孟司と小檜山賢二「出展」  
~みて、かんじて、そしてかんがえよう  
会期:2024年7月13日(土)~8月25日(日)  
会場:大分県立美術館 1階 展示室A

OPAM 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号  
Tel:097-533-4500 Fax:097-533-4567  
JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分 大分ICから車で10分  
<https://www.opam.jp>